



柳井 真吾 議員

質問

コロナ禍における  
地域の経済対策について

答弁

5つの地域経済対策を行い、一定  
の経済効果はあったと考える

柳井議員の  
質問動画



議員

これまでの地域経済対策は、一定の経済効果があったことが分かったが、いまだはつきりとしたコロナウイルス感染症終息への、道筋は見えていない。この先も外出自粛の影響による地域経済の悪化は続くと言われている。それを踏まえ、地域の経済活性化のため、困っている市民のために、今後どのような対策を行っていくのか、市の考えを伺う。

産業振興部長

今後行う地域経済対策については、コロナ感染の状況、国や県の動向を注視しながら、新型コロナウイルス感染症防止と経済効果の両方を見込めるように、これまで行ってきた事業の見直し、国、県事業の上乗せ補助などの検討に併せ、地域の声を反映した事業者の支えとなる新たな事業の検討も必要ではないかと考えている。

議員

新たな事業の検討を深くお願いしたい。今後の支援は必要などころに確実に届くことが重要だと考える。支援が必要な方々は誰なの



坂野 茂実 議員

質問

買い物難民を  
作らない策について

答弁

移動スーパーと買い物代行を  
併せて活用してほしい

坂野議員の  
質問動画



議員

現在展開している株式会社カスミの移動スーパーの詳細を尋ねる。

保健福祉部長

利用状況や利用者の反応については、予想を超えた喜びの声を多数いただき、大きな反響となっている。場所については、住民ボランティア等の皆様と100以上の候補から63箇所を選定した。

幸せ長寿課長

野菜や鮮魚・果物や日用品等、1500点の商品を取り揃えており、新鮮な物を自分で選んで購入できる。利用者には、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら買い物を楽しんでいただいている。今後は、介護予防教室等のコミュニケーションが図れる場としての検討も進めていきたい。

議員

買い物をしたが、持ち帰りが困難な方への対応策はあるか。

幸せ長寿課長

シルバーカーを利用して買い物に来る方も多し。制度の利用対象者は限られるが、シルバーカーの購入費の一部を助成する制度もあ

議員

外出困難な方の利用について、対応策はあるか。

保健福祉部長

高齢者買物代行サービス事業を実施している。これは、感染症予防や買い物ができる店舗まで外出が困難な方に代わり、買い物を代行する事業である。市内在住の65歳以上が対象で、食料品や生活用品を1回200円の負担で利用することができる。

議員

近隣自治体の状況と比較して見えてきた今後の課題はあるか。

保健福祉部長

買い物支援を必要とする方が多く、新規の停車場所やルートを設定するための増車の必要性が高いと感じている。既存店舗に配慮しながら、今後の利用状況やご意見等を参考に増車の必要性、タイミング等について検討していきたいと考えている。

議員

改善すべき点はあると思うが、未永く継続していただきたい。